

2025年度事業報告

事業報告

2025年4月1日から2026年3月31日まで

一般社団法人 日本科学機器協会が、2025年度に実施した事業その他について、次の通り要約して報告いたします。

〔組織と人事〕

1. 会員異動

〈協会名〉	〈期首〉	〈期末〉
(一社) 東京科学機器協会	325社	330社
大阪科学機器協会	211社	212社
京都科学機器協会	96社	93社
東海科学機器協会	103社	103社
九州科学機器協会	90社	90社
北海道科学機器協会	38社	38社
東北科学機器協会	67社	67社
中四国科学機器協会	74社	72社
信越科学機器協会	26社	26社
北陸科学機器協会	37社	37社
合計会員数	1,067社	1,068社

2. 理事・監事・最高顧問・名誉会長・相談役

会長	長谷川 壽一	監事	富山 裕明
副会長	井内 卓嗣	々	西岡 光利
々	齊藤 壽一	々	福島 亮
々	伊藤 弘一郎		
々	高着 泰則	最高顧問	入江 照四
々	横沢 龍朗		
々	和田 剛和	名誉会長	矢澤 英人
々	川久保 賢隆		
々	五味 敦	相談役	岡野 忠弘
々	廣野 徹	々	八神 基
々	入江 一光	々	古太刀 利文
々	柴田 眞利	々	増田 太郎
財務理事	下平 克彦		
々	高橋 秀雄		
専務理事	山本 直樹		
理事	札幌 勇二		
々	青井 和夫		
々	高橋 啓介		
々	岡野 裕史		

3. 委員会

(1) 展示会委員会 (22名)

委員長 : 柴田眞利
副委員長 : 高橋秀雄 野村篤史
委員 : 中井 泉 葎 哲二 青木 崇 石井博高
伊藤忠浩 遠藤 聡 岡部和徳 鎌田健嗣
北村英樹 木下麻奈美 栗谷聡一 小池のり子
小林栄治 田口浩之 田中 剛 永易亜沙子
布村友子 渡辺 徹 伊藤弘一郎

(2) 経済・技術委員会 (11名)

委員長 : 西岡光利
副委員長 : 下平克彦 平田紀行
委員 : 三田村義崇 白井一夫 中井 泉 山田義之
若井田健文 佐藤嘉紀 國井康裕 工藤 寛

(3) 広報委員会 (11名)

委員長 : 富山裕明
副委員長 : 野村篤史 三田村義崇
委員 : 高橋秀雄 葎 哲二 外嶋友哉 若井田健文
夏目知佳子 鈴木裕之 筒井紫乃 國井康裕

(4) 国際委員会 (10名)

委員長 : 下平克彦
副委員長 : 福島 亮 金谷幸一郎
委員 : 鶴殿直子 中川洋祐 伊東義則 奥川 博
下川宏行 八島省一 孫 黎 (臨時委員)

(5) 規約・協会将来委員会 (6名)

委員長 : 入江一光
副委員長 : 下平克彦 高橋秀雄
委員 : 富山裕明 野村篤史 山田義之

〈 創立80周年記念事業に関する委員会 〉

統括委員長 : 入江一光

(1) 創立80周年記念祝賀会委員会 (5名)

委員長 : 柴田眞利
副委員長 : 高橋秀雄
委員 : 富山裕明 野村篤史 荻田容宏

(2) 80年史編纂委員会 (7名)

委員長 : 下平克彦
副委員長 : 西岡光利 平田紀行
委員 : 福島 亮 谷尾俊昭 川勝美早子
アドバイザー : 外嶋友哉

[会 議 等]

次の通り総会、理事会、委員会等を開催した。

1. 通常総会・臨時総会

(1) 第14回通常総会

- ・日 時： 2025年6月30日 14:30～15:20
- ・会 場： LEVEL XXI 東京會館 21F シルバールーム
- ・出席者： 21名

承認議案は次の通り

- 第1号議案 2024年度事業報告
- 第2号議案 2024年度収支決算報告
- 第3号議案 2025年度事業計画(案)審議
- 第4号議案 2025年度収支予算(案)審議

2. 理事会

(1) 定例理事会

- ・日 時： 2025年6月3日
 - ・形 式： みなし決議（書面）
- 【決議事項】① 第14回通常総会議案の総会上程
② 利益相反に関する取引

(2) 臨時理事会

- ・日 時： 2025年6月30日 15:30～16:40
 - ・会 場： LEVEL XXI 東京會館 21F シルバールーム
 - ・出席者： 21名
- 【議事】① 規約改定の件
② 競争法遵守指針制定の件
③ 理事会・総会等の開催予定の確認
④ 委員会活動・事業予定について
⑤ 各地区の行事等の報告その他

(3) 定例理事会

- ・日 時： 2026年1月13日 14:00～15:15
 - ・会 場： グランドプリンスホテル高輪 2F「鈴蘭」
 - ・出席者： 21名
- 【議事】① 総会議案 規約改定案審議
② 2026年度理事会・総会開催の件
③ 2025年度第3四半期決算報告および年間予測
④ 創立80周年記念事業の件
⑤ 「JASIS 2025」終了および「JASIS 2026」開催の件
⑥ 「科学・分析機器総覧」の件（委託事業）
⑦ 委員会報告
⑧ 各地区科学機器協会の行事等の報告その他

3. 委員会等

- (1) 展示会委員会
当期中に2回開催した。
なお、当期中に「JASIS 委員会」を12回開催した。
- (2) 経済・技術委員会
当期中に3回開催した。
- (3) 広報委員会
当期中に6回開催した。
- (4) 国際委員会
当期中に3回開催した。
- (5) 規約・協会将来委員会
当期中に2回開催した。
- (6) 創立80周年記念祝賀会委員会
当期中に6回開催した。
- (7) 80年史編纂委員会
当期中に5回開催した。

〔事業活動概要〕

1. 「JASIS 2025」を開催

(一社)日本分析機器工業会と共同主催する「JASIS 2025」を次の通り開催，盛況裡に終了した。

◆ 「JASIS 2025」

- ・会 期：2025年9月3日～5日
- ・会 場：幕張メッセ
- ・主 催：(一社)日本科学機器協会／(一社)日本分析機器工業会
- ・総出展社数：443社／機関
- ・総出展小間数：1,287小間
- ・来場者数 単位：人

	JASIS 2025	天気	JASIS 2024
9月3日(水)	7,047	晴/曇	7,046
9月4日(木)	6,888	曇/雨	7,585
9月5日(金)	5,815	雨	7,287
合 計	19,750		21,918

2. 「JASIS 2026」の開催準備活動

(一社)日本分析機器工業会と共同主催する展示会の実務・運営に従事する「JASIS 2026」委員会に委員を派遣して準備活動を行なった。

出展募集に当たっては、2026年1月に開催要項を作成、前回の出展社や各地区協会会員企業のほか非会員企業にも配布するなど、広く出展募集活動を行った。このほか、機関誌、オフィシャルサイト、e-mailなどを利用して、本展の広報・PRに努めた。

◆ 「JASIS 2026」開催概要

- ・会 期：2026年9月2日～4日（3日間）
- ・会 場：幕張メッセ
- ・主 催：(一社)日本科学機器協会／(一社)日本分析機器工業会

3. 「科学・分析機器総覧 2026」印刷版・DVD版発行・配布（委託事業）

(一社)日本分析機器工業会との共同発行事業として、(一社)東京科学機器協会に「科学・分析機器総覧 2026」の制作及び配布を委託した。

2025年9月に「科学・分析機器総覧 2026」印刷版・DVD版を発行製作(17,300部)、「JASIS 2025」をはじめ、「真空展 2025」、「SEMICONJapan 2025」、「NANO TECH 2026」、「光とレーザーの科学技術フェア 2025」等の会期中、来場者に配付したほか全国のユーザーに配布した。

また、WEB科学機器総覧(<https://www.soran.net>)は、約2,700製品を掲載している日本最大級の科学機器ポータルサイトとして、多くのユーザーの便宜に供している。

なお、日本の科学機器・分析機器取扱会社を世界に向けて紹介する「英語版ウェブサイト『SORAN』」(<https://soranjapan.com>)に、掲載会社は無料で掲載でき、現在143社が掲載している。

4. 「科学・分析機器総覧 2027」の編集・発行・製作準備活動（委託事業）

(一社)日本分析機器工業会との共同発行事業として、(一社)東京科学機器協会に「科学・分析機器総覧 2026」の編集・発行・製作を委託した。

掲載募集に当たっては、2026年1月に掲載募集案内を発信、前回の掲載会社や各地区協会会員企業のほか非会員企業にも配布するなど、広く掲載募集活動を行った。

このほか、機関誌・ホームページ・e-mailなどを利用して、広報・PRに努めた。

2026年9月に「科学・分析機器総覧 2027」を発行、「JASIS 2026」、「真空展 2026」、「SEMICONJapan 2026」、「NANO TECH 2027」などで来場者に配付する予定のほか、全国のユーザーに配布する予定。

5. 技術振興に係る事業

当期中、次の事業活動を行った。

- (1) 「ナノテラス」見学会・「東北大学未来科学技術共同研究センター」見学・意見交換会実施

- ・日 時：2025年7月8日
- ・集 合：仙台市営地下鉄東西線 青葉山駅 10：00（現地集合・現地解散）
- ・受 講 料：無料

【第1部】「ナノテラス」見学会

NanoTerasu 〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1
10：30～12：00 概要説明／見学ホール・実験ホール見学
受講者：28社／47名

【第2部】「東北大学 未来科学技術共同研究センター」見学・意見交換会

東北大学 未来科学技術共同研究センター (NICHe)
13：00～15：00 NICHe クリーンルームでの半導体製造設備研究の見学
NICHe 産学連携のご案内と意見交換会
受講者：15社／18名

- (2) 「毒物劇物取扱者資格試験」2025年度受講準備会を開催

((公社)日本理科教育振興協会と共催)

- ・会 期：2025年7月28日～31日
- ・会 場：連合会館
- ・講 師：基礎 志賀孝作 氏（東京都鍍金工業組合 環境科学研究所）
法規 戸井崎茂 氏（東京都鍍金工業組合 環境科学研究所）
各論 谷川貴信 氏（多摩大学目黒中学校・高等学校）
- ・受 講 料：44,000円
- ・受 講 者：日科協会員 5社／6名

- (3) 「科学機器学習教室」を開催

「真空編」

- ・日 時：2025年9月12日 15：00～17：00
- ・開催形式：オンライン
- ・講 師：木ノ切恭治 氏（真空テクノサポート 代表）
- ・受 講 料：無料
- ・受 講 者：48社／122名

- (4) IEC（国際電気標準会議）の技術関連業務に関する情報収集に努めた。

6. 経済活動に係る事業

当期中、次の事業活動を行った。

- (1) 「実勢景況調査」を実施

本会が毎年実施する実勢景況調査のため、当業界の景気動向調査を行い、その集計結果を機関誌「科学機器」に掲載し、会員への情報提供を行った。

- (2) 「会員実態調査」を実施
本会が3～4年毎に実施する会員実態調査を行った（今回からWEB回答方式）。
当業界の全般的な調査を行い、会員実態調査報告書（電子データ）作成した。また、結果報告のダイジェスト版を機関誌「科学機器」に掲載した。
- (3) 「2025年 ビジネスセミナー（オンライン）」を開催
- ・日 時：2025年8月25日14：00～16：15
 - ・参加形式：オンライン
 - ・テーマ・講師：
 - ①「製造業に係る政策課題と視点」
大森洋平氏（経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐）
 - ②「中小企業経営とカーボンニュートラル」
北林博人氏（中小企業基盤整備機構 中小企業アドバイザー）
 - ・受講料：無料
 - ・受講者：24社／35名

7. 広報に係る事業

当期中、次の事業活動を行った。

- (1) 本会の機関誌「科学機器」を毎月1,750部発行（No. 922～933）して、全国の会員をはじめ官公庁・関係学会・関連機関等に配付した。
- (2) ホームページの活用
協会ホームページで会員企業全社の紹介をはじめ、協会の事業内容・組織図、「JASIS」・「WEB科学機器総覧」のPR、技術情報、各種研究開発助成金制度や関係官庁・団体からの告示を転載するなど、会員にとって必要な最新情報を掲載した。また、内外からのアクセスに対してはe-mailによる回答や情報の発信を行った。
ホームページURL : <https://sia-japan.com>
- (3) 「科学機器入門」（第3版・最新版）を頒布
2023年1月に刊行した冊子「科学機器入門」（第3版）を、会員をはじめ全国各地の希望者に有償で頒布した。
- (5) 日科協パンフレット2024年度版の配布
2024年9月に製作した本会パンフレット（日本語版・英語版の2種類）を、会員や国内関係機関、海外関係団体等へ広く配布した。
- (6) 関係学会・業界誌紙への広告掲載等を行ない、科学機器業界の広報・PRに努めた。
- (7) 当期中に、関係省庁・関係学会及び関連団体等から入手した各種情報の内、必要事項について機関誌「科学機器」に掲載したほか、e-mailにより示達を行った。

8. 国際交流に係る事業

当期中、次の事業活動を行った。

(1) 「海外ビジネスの基本セミナー」(中小機構)を開催

- ・テーマ：「科学機器の海外展開・海外市場へのチャレンジ！」
- ・日時：2025年7月16日 15:00～16:30
- ・開催形式：オンライン
- ・講師：水澤重明氏(中小企業アドバイザー)
- ・受講料：無料
- ・受講者：31社/49名(うち日科協会員は24社/38名)

(2) JASIS 2025 期間中の事業

① 「第20回ASIC」を開催

- ・日時：2025年9月3日 11:30～13:30
- ・会場：東京ベイ幕張ホール コートダジュール
- ・出席者：33名(日本13名, 台北7名, 韓国2名, タイ2名, 台湾連合会2名, 高雄7名)

② 「PITTCON コミッティとのミーティング」を開催

- ・日時：2025年9月4日 11:30～13:00
- ・会場：アパホテル東京ベイ幕張
- ・出席者：PITTCON コミッティ3名 (一社) 日本科学機器協会3名

(3) 「第16回台北国際儀器展」出展に協力

- ・会期：2025年10月15日～10月18日
- ・会場：台北世界貿易中心 展覽大樓(台湾・台北市)
- ・主催：台北市儀器商業同業公会
- ・展示会に出展し、協会、科学・分析機器総覧、英語サイト「SORAN」などのPRを行った。

(4) 「安全保障貿易管理セミナー初級編」を開催

- ・日時：2025年12月16日 13:30～16:00
- ・開催形式：ハイブリッド(参集型会場 ワークスライリング大手町)
- ・講師：濱宏氏(中小企業アウトリーチ事業)
- ・受講料：無料
- ・受講者：会場10社/14名 オンライン36社/69名 計44社/83名

(5) 「安全保障貿易管理セミナー中級編」を開催

- ・日時：2026年2月3日 13:00～16:00
- ・開催形式：ハイブリッド(参集型会場 ワークスライリング大手町)
- ・講師：萩原良信氏(安全保障貿易管理 自主管理促進アドバイザー)
- ・受講料：無料
- ・受講者：会場5社/7名 オンライン15社/54名 計20社/61名

- (6) 「PITTCON 2026」出展及び調査・研修ツアーの企画に協力
- ・旅行日程：2026年3月8日～14日
 - ・会場：アメリカ・サンアントニオ
 - ・主催：(株)阪急交通社
 - ・参加人数：5社／12名
 - ・(一社)日本科学機器協会を代表して、下平財務理事・国際委員長が訪問した。
 - ・展示会に出展し、協会、JASIS、英語サイト「SORAN」などのPRを行った。
(一社)日本分析機器工業会と共同出展)
- (7) “JETRO 貿易実務オンライン講座”に協力
- (一社)日本科学機器協会が、日本貿易振興機構(JETRO)と団体契約を結び、2025年度において、JETRO 貿易実務オンライン講座に協力した。

9. 収益に関わる事業

- (1) 「中小企業等経営強化法の経営力向上設備等に係る生産性向上要件証明書」の発行を実施。
- 当会が「中小企業等経営強化法」に係る税制措置に必要な「試験又は測定機器」と「測定工具及び検査工具(工具)」の証明書発行団体となっており証明書発行業務を行い、本年度内に119件に証明書を発行した。
- (2) 前年度に引き続き、本年度もPL法関連の警告ラベルを随時会員に頒布した。

10. 団体定期保険(グループ保険制度)の継続

会員企業の福利厚生の実施を目的に、生命保険会社の協力を得て、団体定期保険(グループ保険制度)を継続し、会員企業の有効利用に寄与した。

11. 団体PL(製造物責任)保険制度の継続

会員企業の経済的リスク軽減を図る主旨で、東京海上日動火災保険株式会社と提携して、団体PL保険(製造物賠償責任保険)制度を継続し、会員企業の有効利用に寄与した。

12. 団体長期障害所得補償保険(GLTD)制度の継続

会員企業の福利厚生制度の実施を目的に、生命保険会社の協力を得て、団体長期障害所得補償保険(GLTD)制度を継続し、会員企業の有効利用に寄与した。

1 3. 官公庁・学会・団体等との協調及び協力

当期中、官公庁からの調査依頼・周知依頼等に対して協力したほか、関係学会・関連団体・報道関係が開催する各種展示会・シンポジウム・セミナー等に後援及び協賛した。

また関係する官公庁・学界・団体と連絡を密に協調を図ると共に会の発展に努めた。当期中に後援・協賛したイベント等は以下の通り。

- (1) 「CPHI Japan 2025」(国際医薬品開発展)・・・(日科協後援)
 - ・日 時：2025年4月9日(水)～4月11日(金)
 - ・会 場：東京ビッグサイト
 - ・主 催：インフォーマ・マーケット・ジャパン(株)

- (2) 「第30回真空ウォーキングコース」・・・(日科協 協賛)
 - ・日 時：2025年8月25日(月)～29日(金)
 - ・会 場：工学院大学 八王子キャンパス
 - ・主 催：(一社)日本真空工業会

- (3) 「センサエキスポジャパン 2025」・・・(日科協 後援)
 - ・日 時：2025年9月10日(水)～12日(金)
 - ・会 場：東京ビッグサイト
 - ・主 催：産経新聞社

- (4) 「国際粉体工業展大阪」・・・(日科協 協賛)
 - ・日 時：2025年10月15日(水)～17日(金)
 - ・会 場：インテックス大阪
 - ・主 催：(一社)日本粉体工業技術協会

- (5) 「ケミカル マテリアル Japan 2025」・・・(日科協 後援)
 - ・日 時：2025年11月27日(木)～28日(金)
 - ・会 場：東京ビッグサイト
 - ・主 催：株式会社化学工業日報社

- (6) 「VACUUM2025 真空展」・・・(日科協 協賛)
 - ・日 時：2025年12月3日(水)～5日(金)
 - ・会 場：東京ビッグサイト
 - ・主 催：(一社)日本真空工業会、(公社)日本表面真空学会、日刊工業新聞社

- (7) 「SEMICON Japan 2025」・・・(日科協 後援)
 - ・日 時：2025年12月17日(水)～19日(金)
 - ・会 場：東京ビッグサイト
 - ・主 催：SEMI ジャパン

- (8) 大学・研究機関向け研究費等 令和8年度 学術・科学技術関連オンライン予算セミナー
・・・(日科協後援)
 - ・日 時：2026年1月21日(水) 13:00～16:45
 - ・視聴方法：Zoom ウェビナー
 - ・主 催：(株)科学新聞社

・参加費 : 日科協会員価格 16,500 円 (税・資料代込) 通常価格 20,900 円

14. その他

関係学会及び関連団体との情報交換と交流を密にして、業界の発展に努めた。

以上